

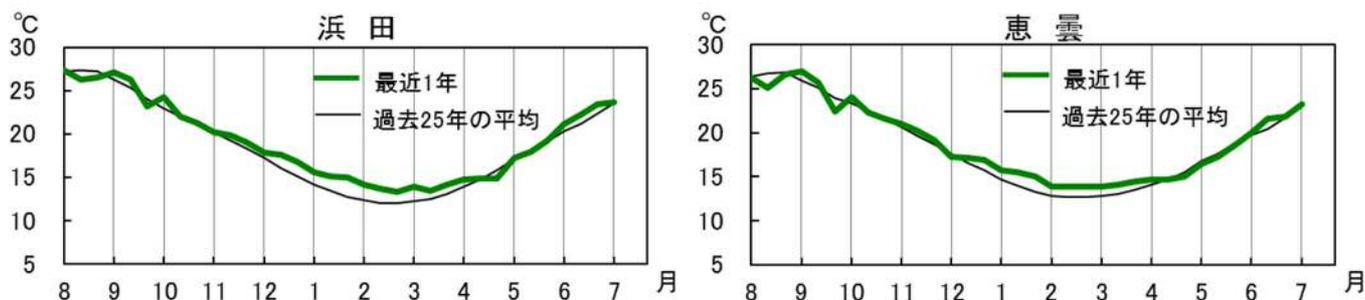


(本誌はホームページでもご覧いただけます。)

<http://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/>

(TEL 0855-22-1720)

## 《6月の海況》



6月	浜田			恵曇		
	評価	平均	平年差	評価	平均	平年差
上旬	やや高め	22.2°C	+1.0°C	平年並み	21.1°C	+0.5°C
中旬	やや高め			かなり高め		
下旬	かなり高め			平年並み		



## 《6月の漁況》

## 【中型まき網漁業】

浜田地区ではマアジ、サバ類主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は9.0トンで平年を大きく下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、マアジは97トンで平年の3割、サバ類は15トンで平年の1割でした。隠岐地区ではマイワシ、ウルメイワシ、カタクチイワシ主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は34.9トンで平年を大きく下回りました。魚種別の漁獲量は、マイワシは2,224トンで平年の4割、ウルメイワシは1,065トンで平年並み、カタクチイワシは990トンで平年の8倍でした。

## 【イカ釣漁業】

浜田地区(属地5トン以上)ではケンサキイカ(全体の74%)主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は107kgで平年並みでした。西郷地区(属人5トン以上)ではスルメイカ(全体の100%)主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は202kgで平年を上回りました。

## 【ばいかご漁業】

石見地区ではエッチュウバイを主体に、総漁獲量は28トンと平年並み、1統1航海当たりの漁獲量は1.2トンで平年の1.4倍でした。エッチュウバイの漁獲量は24.8トンで平年の1.1倍、銘柄別では「中」「中大」および「大」の3銘柄で全銘柄の8割以上を占め、特に「大」は9.7トンと平年の2.9倍でした。

## 【しいら漬け漁業】

6月から始まった石見地区のしいら漬け漁業はシイラ、ヒラマサ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は1.5トンと平年並みとなりました。魚種別の漁獲量の動向は、シイラは40.9トンで平年の1.2倍となり、ヒラマサは18.2トンで平年並みでした。

## 【定置網漁業】

出雲地区ではホソトビウオ、マアジ主体の漁況で、1統当りの漁獲量は39.6トンで平年並みでした。魚種別の漁獲量の動向は、ホソトビウオは平年の1.7倍、マアジは1.3倍でした。石見地区ではマアジ、ケンサキイカ主体の漁況で、1統当りの漁獲量は19.6トンで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、マアジは平年の8割、ケンサキイカは8割でした。隠岐地区ではホソトビウオ、マイワシ主体の漁況で、1統当りの漁獲量は28.8トンで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、ホソトビウオは平年の2.1倍、マイワシは2015年以降では初めての漁獲でした。

## 【釣・縄】

出雲地区ではケンサキイカ、イサキ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は21kgで平年並みでした。魚種別の漁獲量の動向は、ケンサキイカは平年の9割、イサキは9割でした。石見地区ではケンサキイカ、イサキ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は18kgで平年並みでした。魚種別の漁獲量の動向は、ケンサキイカは平年の7割、イサキは平年並みでした。隠岐地区ではスルメイカ、カサゴ・メバル類主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は27kgで平年を上回りました。魚種別の漁獲量の動向は、スルメイカは平年の8割、カサゴ・メバル類は6割でした。

## 【令和2年6月の漁獲統計】

漁業種類	地区	主要魚種	総漁獲量			CPUE(1隻(統)1航海当り漁獲量)			漁模様
			漁獲量	前年比 %	平年比 %	漁獲量	前年比 %	平年比 %	
中型まき網	浜田	マアジ、サバ類	116トン	45%	23%	9.0トン	107%	57%	▲
	隠岐	マイワシ、ウルメイワシ、カタクチイワシ	5,090トン	97%	57%	34.9トン	93%	56%	▲
イカ釣り (5トン以上)	浜田	ケンサキイカ	9.4トン	232%	60%	107kg	229%	74%	○
	西郷	スルメイカ	39.4トン	57%	134%	202kg	74%	142%	◎
ばいかご	石見	エッチュウバイ	28トン	77%	103%	1.2トン	100%	138%	◎
しいら漬け	石見	シイラ、ヒラマサ	59.2トン	76%	118%	1.5トン	78%	103%	○
定置網 (大型)	出雲	ホソビウオ、マアジ	514トン	95%	101%	39.6トン	95%	101%	○
	石見	マアジ、ケンサキイカ	78トン	85%	67%	19.6トン	85%	67%	▲
	隠岐	ホソビウオ、マイワシ	86トン	139%	73%	28.8トン	139%	73%	▲
釣り・縄	出雲	ケンサキイカ、イサキ	44トン	130%	76%	21kg	115%	96%	○
	石見	ケンサキイカ、イサキ	42トン	128%	65%	18kg	118%	88%	○
	隠岐	スルメイカ、カサゴ・メバル類	28トン	59%	89%	27kg	82%	129%	◎

※ 平年比：過去5年（沖底のみ10年）の平均値との比較 漁模様（CPUE）：◎が平年以上、○が平年並み、▲が平年以下

※ 大型定置網漁業のCPUEは1統当り漁獲量です。

※ 水温の評価「はなはだ○○」：約20年に1回の出現確率である±2℃程度の高さ  
「かなり○○」：約10年に1回の出現確率である±1.5℃程度の高さ  
「やや○○」：約4年に1回の出現確率である±1℃程度の高さ  
「平年並み」：約2年に1回の出現確率である±0.5℃程度の高さ